

多賀工業会関西支部会報

令和 4 年 11 月

発行人 / 川上 啓二

編集責任者 / 行正 隆俊

●事務局 〒664-0875 伊丹市野間北 6-5-10 ●email kei-kawa@hcc1.bai.ne.jp



●表紙写真説明 関西の酒蔵（京都府）：「月桂冠」

酒処として有名な伏見の酒蔵です。伏見十石船に乗り、その船から撮影しました。京阪本線伏見桃山駅で降りて少し歩くと乗り場があります。3 月末に行ったので、桜が満開の下をゆっくりと進みます。手漕ぎではなかったですが、他に三十石船にも乗ることができます。坂本龍馬暗殺で有名な寺田屋など街並みも古く、散策も楽しいです。さて、酒蔵ですが、月桂冠、黄桜など約 21 の酒蔵があります。主に見学できるのは、月桂冠大倉記念館や黄桜カッパカントリーなどで、入ると酒の製造過程などを知ることができます。酒造りには、いい水が必要と言われます。その大事な水も飲ませてくれます。甘いかなと思っていたのですが、ほぼ味は感じなかったです。お楽しみは試飲コーナーで、数種類のお酒が、辛口から甘口まで揃っており、ノンアルコール品も用意されています。非常に美味しく、試飲で酔ってしまいました。帰りには、ここでしか買えないお酒を買って帰りました。（行正 記）

- ① 伏見十石船； <https://kyoto-fushimi.or.jp/ship>
- ② 伏見の清酒； <http://www.fushimi.or.jp/guide/index.html>



①



②

目次

●表紙 関西の酒蔵（京都府）：「月桂冠」 1
●目次 2
●令和 4 年度 関西支部の新活動体制 2
●令和 4 年度 関西支部定期総会報告 2
●支部長就任あいさつ 川上 新支部長 5
●支部長退任あいさつ 萩原 前支部長 6
●会員ひろば 7
「地球物語」のその後	真鍋 宜夫（化学 S39）..... 7
「シャープ(株)を定年退職しての回顧録」	大西 光一（精密 S61）..... 12
「本部副会長を終えて」	鈴木 孝三（精密 S45）..... 13
●会員だより 13
●支部会員動向 新規支部会員、支部会費納入者、寄付者 14
●令和 3 年度決算報告 15
●同好会だより 17
ゴルフ同好会 / ウォーキング同好会 / テニス	
同好会 / セイリング同好会	
●大学の話 19
●支部長からのお願い 20
編集後記	

令和 4 年度：関西支部の新活動体制

- * 支部長：川上 啓二（新任）
- * 幹事長：行正 隆俊（兼 副支部長）（新任）
- * 副支部長：柳沼 英哉（新任）
- * 会計：高橋 昌之（留任）
- * 会計監査：村田 健吾（新任）
- * 前支部長の萩原信夫は、本部副会長に就任。

顧問 及川 紘（金属 S38）

幹事 川上 啓二（機械 S50）、柳沼 英哉（化学 S42）、行正 隆俊（機械 S54）
高橋 昌之（精密 S44）、村田 健吾（電気 S51）、萩原 信男（院機械 S50）
船田 順久（機械 S42）、鈴木 孝三（精密 S45）、小串 正樹（院理学 H27）
岡 浩二（院シス H7）、伊藤 隆康（機械 S54）、赤塚 修三（化学 S40）
氏家 悦男（原動 S26）、飯島 有（院機械 S50）、押川 正大（機械 S54）
西川 欣吾（機械 S54）、樺島 徹男（院機械 S49）

* 長年活躍頂いた伊勢山宏幹事は、体力面から、退任されました。ありがとうございました。

- 幹事会（幹事 17 名。必要時は顧問交え役員会開催）
支部活動のための企画・議案立案。現在 LINE 活用して活動中。
- 会報編集委員会（委員長：行正 隆俊）
年 1 回（秋）の関西支部会報の企画、草稿、編集、出版
- 名簿編集委員会（委員長：川上 啓二）
関西支部の名簿管理（住所変更など更新していく）。今年は新規会員の抽出年で見直し。
58 名の新規会員を登録しました。
- 総会準備委員会（委員長：船田 順久中心に幹事全員）
総会の企画立案、会場手配などの諸準備、運営
- 支部活性化委員会（幹事全員）
関西支部活動の中長期計画、会員のサービス向上、新入会員増加・交流促進
- 同好会活動
ゴルフ同好会（世話役：鈴木）
ウォーキング同好会（世話役：柳沼）
セイリング同好会（世話役：萩原）
テニス同好会（世話役：川上）

令和 4 年関西支部定期総会開催

令和 4 年 6 月 26 日（土）11 時より、コロナの第 6 波が収束しつつある中、初開催となる吹田市のパナソニックリゾート大阪にて関西支部総会が開催されました。コロナのため本部および他支部の来賓の招待は断念し、関西支部会員 18 名の出席にて行われました。やはりまだコロナ禍の中、外出は控える声や、体力が落ち大阪まで来れない方もおられました。来年はコロナも収まり、少しでも大勢の方に出席頂けることを祈りたいですね。特別講演は、柳沼さんより「新型コロナ関連について」という題目でご講演頂きました。

1. 総会（11：00～11：20）

開 会	・・・川 上 副 支 部 長
支 部 長 挨 拶	・・・萩 原 支 部 長
議 長 選 出	・・・船 田 幹 事
令 和 3 年 度 事 業 報 告	・・・萩 原 支 部 長
令 和 3 年 度 決 算 報 告 及 び 会 計 検 査 報 告	・・・高 橋 幹 事、伊 勢 山 幹 事
令 和 4 年 度 事 業 計 画	・・・川 上 新 支 部 長

場 所 は、近 年 主 に 利 用 し て い た 門 真 市 の 松 心 会 館 が、使 え な く な り ま し た の で、大 阪 府 吹 田 市 の パ ナ ソ ニ ッ ク リ ゾ ー ト 大 阪 を 初 め て 使 用 し ま し た。会 場 で は い つ も で あ れ ば、出 身 学 部 別 の 座 席 に し て い ま し た が、コ ロ ナ 対 策 で 1 テ ー ブ ル の 人 数 を 減 ら し た の で、混 成 で 着 席 い た だ き ま し た。総 会 で は、令 和 3 年 度 事 業 報 告 に て、会 報 第 58 号 を 発 行 な ど を 報 告 し ま し た。た だ 同 好 会 活 動 は 自 粛 の 影 響 で 未 実 施 が 多 か っ た で す。ま た 幹 事 会 は、LINE で の 実 施 が 4 回 で、対 面 は 1 回 に 留 ま り ま し た。更 に 7 名 の 訃 報 が 判 明 し ま し た。令 和 4 年 度 の 事 業 計 画 で は、大 学 名 簿 の 更 新 が な さ れ た こ と に 伴 い、会 員 名 簿 の 更 新 と、新 規 会 員 の 抽 出 の 実 施 な ど が 発 表 さ れ ま し た。

令 和 3 年 度 事 業 報 告 と 決 算 報 告 と 令 和 4 年 度 の 事 業 計 画 と 予 算 案 が 承 認 さ れ ま し た。

そ し て、萩 原 支 部 長 の 任 期 満 了 に 伴 う 退 任 が 報 告 さ れ、新 た に 川 上 副 支 部 長 の 支 部 長 就 任、幹 事 長 に 行 正、副 支 部 長 に 柳 沼、行 正 両 幹 事 の 就 任 が 報 告 さ れ ま し た。



2. 特別講演（11：20～12：00）

講 師：柳 沼 英 哉 氏（化 学 S42 年 卒）

「新 型 コ ロ ナ 関 連 に つ い て」とい う テ ー マ で、お 話 い た だ き ま し た。資 料 を 多 数 ご 用 意 い た だ き、感 染 症 の 歴 史 か ら 説 き 起 こ し、あ ま り メ デ ィ ア な ど で 触 れ ら れ な い こ と を 含 め 分 か り や す く 講 演 し て い た だ き ま し た。時 宜 を 得 た テ ー マ で 皆 さ ん 熱 心 に 聞 い て お ら れ ま し た。た だ、時 間 の 関 係 で 急 い だ お 話 と な っ た こ と は 申 し 訳 な か っ た で す。

ま ず、コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 の 推 移 を ス ペ イ ン 風 邪 の 時 と 比 較 し て、患 者 数 は か な り 少 な い よ う で 驚 き ま し た。続 い て 症 状 の 推 移 と し て 8 割 は 軽 症 で、1 週 間 位 で 収 ま る け れ ど 10 日 以 降 ま で 行 く と 重 症（5% 位）に な る、2 か ら 3% が 致 命 的 に な る と い う の は、ワ イ ド シ ョ ー な ど で は 余 り な か っ た 貴 重 な 情 報 で し た。ま た 死 亡 に 至 る の は イ ン フ ル エ ン ザ の 数 十 倍（高 齢 者）と い う 数 字 も 出 席 者 に は 厳 し い デ ー タ で し た。ま た 感 染 後 の 隔 離 期 間 も、テ レ ビ な ど コ メ ン テ ー タ ー が エ ビ デ ン ス（根 拠）を 示 せ と か 言 っ て ま し た が、ち ゃ ん と 二 次 感 染 の 起 こ る 日 数 な ど 調 べ た 上 で の 10 日 間 と し て い る こ と も 分 か り ま し た。そ し て 国 産 ワ ク チ ン 及 び 治 療 薬 の 開 発 状 況（今 は ま た 変 わ っ て き て い ま す）も 分 か り や す く 説 明 頂 い て い ま し た。コ ロ ナ 禍 の 収 束 に つ い て 専 門 家 の 見 通 し も 上 げ ら れ ま し た が、ま あ す ぐ に は 難 し そ う で す が、こ れ ま で も 人 類 は 克 服 し て き た の で、大 丈 夫 そ う に 思 え ま し た。以 上 柳 沼 様、あ り が と う ご ざ い ま し た。



3. 懇親会 (12:10～14:00)

まずは、集合写真を撮りましたが、皆さん学生時代の顔をされていたのが印象的でした。行正幹事の司会で、今回ご出席の方々と最長老の中村様の乾杯で懇親会は始まりしました。今回も出席者全員に近況や関心事を話して頂き、大変盛り上がりしました。また久しぶりに新人(歳は別)出席いただけただ西様の会社でのお仕事の報告など興味深く聞くことができました。

楽しいひとときの最後は、恒例となりました校歌を斉唱して懇親会を終えました。



多 賀 工 業 会





皆さん学生時代に
戻ったような
いい顔してらっ
しゃいました。

関西支部長就任にあたり

支部長 川上 啓二 (機械 S50)



新型コロナ禍がまだまだ終息とはいえない中、関西支部の皆様には、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

本年6月26日の関西支部総会にて、伝統ある関西支部の舵取りという支部長の重任を仰せつかりました。

まだまだ力不足の私ですが、お引き受けした以上は関西支部のさらなる発展のために本部、支部役員、先輩諸氏、会員皆様方のご支援ご指導を頂きながら微力ではございますが貢献してまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

副支部長には柳沼英哉氏(化学 S42・新任)、行正隆俊氏(機械 S54・新任、幹事長兼任)が選任されましたので併せてご報告させていただきます。

前支部長の萩原様には、5年にわたり関西支部発展のためご尽力され、多大な貢献をされましたことに、この場をかりてお礼申し上げます。

萩原様は本部副会長になられますがこれからも幹事会を引き続きご指導して頂きたいと思っております。

さて、関西支部の状況ですが、会員数は現在約475名で支部の主な事業は、以下となります。

1. 会報の発行(1回/年)
2. 支部会員名簿管理：パソコンによる名簿管理
3. 関西支部総会の開催：事業・決算報告、事業計画、大学本部の動向
4. 同好会活動の推進：ゴルフ、ウォーキング、テニス、セイリング

今まで、歴任支部長の事業活動により大きな流れは出来ており、私もその流れ、思いを大切にしながら現状に合わせた変革を進めてまいりたいと考えております。

現在の会員構成は昭和年代が44%、平成・令和年代が56%となっています。その中で会報への投稿、総会への参加は昭和年代が殆んどを占める実態にあります。これは他支部も同様で、ある程度やむを得ないことですが、今後の支部活性化の取り組みとして、若い後輩の支部への関心を高め、会員がお互いに役に立つ情報交換と親睦を図る場所になればと考えております。

活動の基本方針はこれまでの流れを踏襲し、以下に注力したいと思います。

1. 新規会員の確認

本部名簿より関西在住者の確認を行い、新しい会員を洗い出す。

2. 支部活動の活性化を目標に情報発信を推進する。

会報発行により、関西支部の活動内容や、会員ひろば、会員だよりなど仕事、趣味などの会員同志の情報交換の場として役立てて頂ければと思っています。

また、会報以外にも、多賀工業会ホームページ内にある、関西支部のサイトも活用して情報交換を進めたいと思います。

3. 同好会活動の推進

日常的に皆様が参加しやすく親睦を図る以下の活動を活発に実施する計画です。

- 1) ゴルフ同好会 (関西支部で2回/年、中部支部との懇親ゴルフ1回/年)
- 2) ウォーキング同好会 (2回/年を目標に、関西地区で実施)
- 3) テニス同好会 (1回/月を目標に、主にパナソニックリゾート大阪で実施)
- 4) クルージング同好会 (萩原さん主催で希望者により実施)

会員の皆様が気軽に参加し親睦を図るなかでお互いの交流、情報交換、等の場にして頂きたいと思います。また、お互いの特技、趣味などで新しい企画の世話役をしていただける方は大歓迎です。

今後とも関西支部の活動にご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

多賀工業会ホームページ アドレス

<https://taga-kogyokai.ibaraki-univ.jp/>



支部長退任にあたり



この6月の支部総会で退任しました萩原です。後任は50年機械卒の川上さんです。私同様よろしくサポートお願いします。

振り返りますとコロナ他で打ち合わせもままならない状況ですが皆さんの協力とりもて等で何とか乗り切ってきました。重ねて支部幹事の皆さんにお礼申し上げます。

さて支部活動を振り返り期間中感じたこと、記憶に残る行事他思いつくまま述べてみます。

1. 支部活動の一環の月一の打ち合わせでの同窓との会議と皆さん発言の懇談の場が楽しい時間でした。
2. やはり現役時代とは異なりゆったりとした時間、また同窓の気安さ また工学部の発展という目標を背負い同じ学び舎を感じながらの打ち合わせ いい時間でした！！
3. また数回本部幹事会で日立を訪れる機会に恵まれ構内、下宿、海岸、市内を、散策し懐かしく大変いい時間でした。
4. また伊藤研究室の関西懇親会（先生を中心に関西勤務の卒研生）に参加させていただき いまの工学部卒の後輩との懇親をもち有意で楽しい時間を過しました。
5. さらに嬉しいことに調査機関による今年の国立大学人気度で13番になったことです。とくに今年の志願者が6500人！とのことでした。
6. また委託研究費も過去最高になり学生の研究発表の増加、大学院進学も65%越えのようです。
7. ほかほか 着実に発展しているようです。

萩原 信男

「地球環境物語」のその後

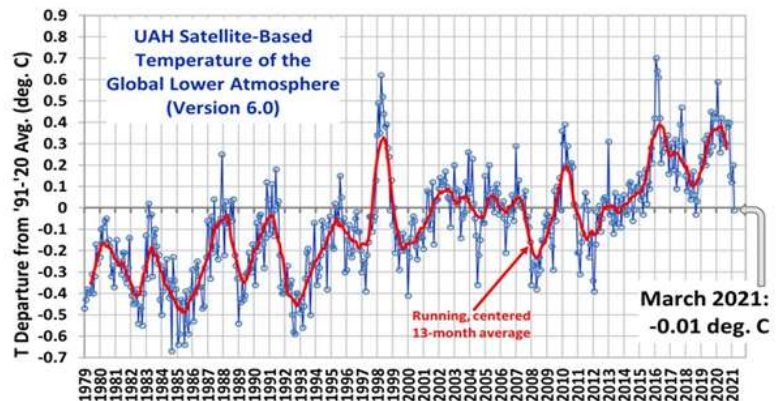
真鍋 宣夫（機械 S39 卒）



約 15 年前に関西支部総会で「地球環境物語」と題して講演をさせて。ここでは、その後の状況について、地球温暖化に焦点を当てて述べてみたい。結論から言えば、「地球はその後温暖化しておらず、CO₂は人類の味方」と言うことになります。

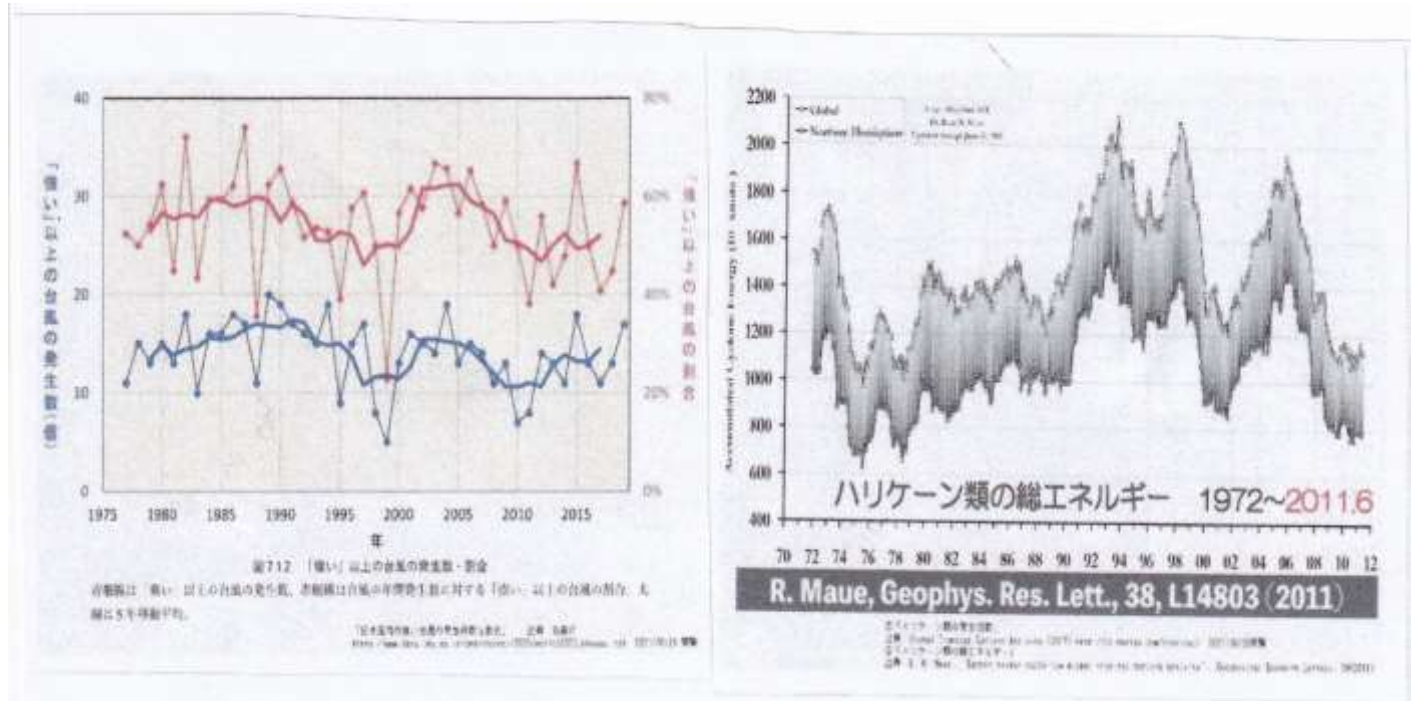
1. 地球は、所謂、温暖化などしていません

図は、最も精度が高いと認められている観測衛星による測定ですが、最近の 30 年間で見ると気温上昇は 0.2 ~ 0.4 °C、平均して 0.3 °C であつたと要約されます。分子エネルギーに比例する絶対温度（ケルビン）で見ると 300 K が 300.3 K の変化し、その分子エネルギーは 1.001 倍になったと言う事です。先ず、体感さえできないし、とても温暖化というレベルではなく、「異常気象」の原因などとはとても考えられないのが実態です。



2. 昨今異常気象が起きている気配はありません

「最近は大変強力な大型台風の発生が続いている」とテレビなどで言われるが、極めて恣意的な言い方でそのような事実はありません。



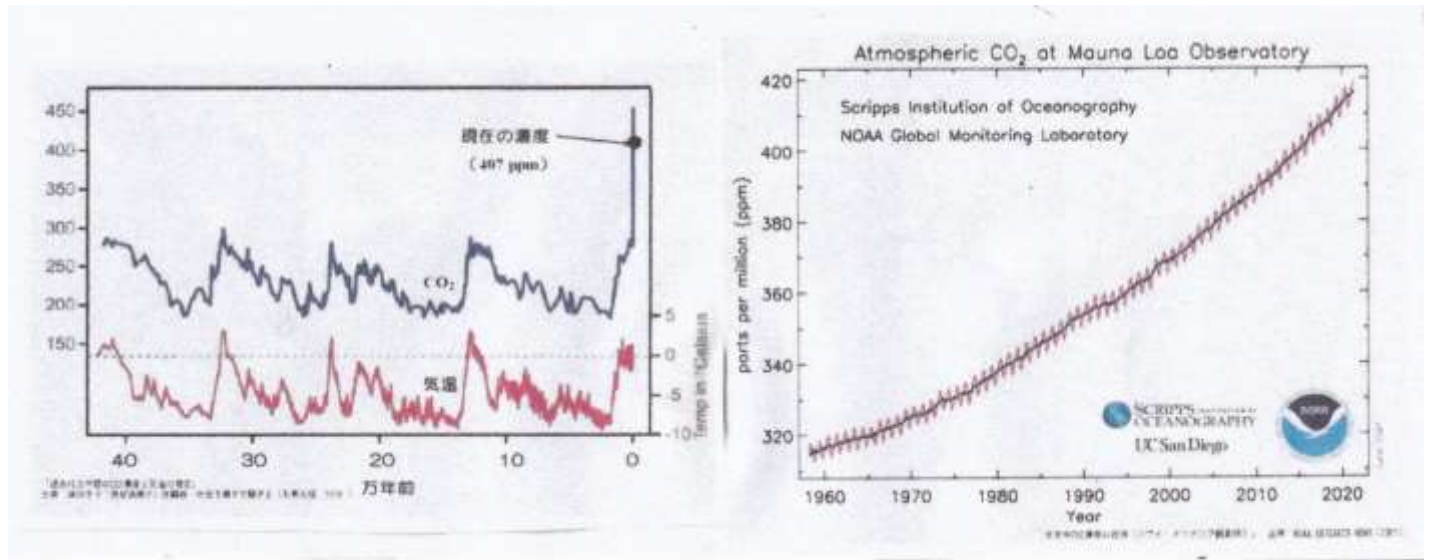
左図の青い線は、台風の発生数、赤い線は「強い」以上の台風の割合です。1975 年以来、双方共に安定しており、異常気象が起きている気配はありません。むしろ、50 ~ 80 年前には、上陸時の気圧が 910 ~ 920 ヘクトパスカルの強烈な台風が度々襲ってきましたが（室戸、枕崎、第二室戸、伊勢湾など）、この半世紀程はむしろ穏やかになっています。右図はハリケーン類の総エネルギーの年代別推移を示しますが、こちらも同様です。

また、NHKなどで温暖化に纏わる様々なプロパガンダが展開されましたが、既にどれもが嘘だったことが明らかになっています。テレビで南極の氷の崩落シーンを放映して、南極の氷が溶けて海面が上昇すると危機を煽ったが、その後南極の氷はむしろ増えています。また、ツバルが海面上昇で沈みそうだと映像を流しま

したが、その後の潮位は安定していて、珊瑚礁が育ち面積はむしろ増えています。映像は潮位が最高を記録した時のものでした。

また、北極圏の海氷が急減を地球温暖化の影響と捉えて、「溶けかけた氷の上を痩せたシロクマがよろよろと歩く」と映像を流して「かわいそう」と大きな反響を呼びましたが、その後、シロクマは数は増えています。絶滅の危機は狩猟によるものだったのです。

3. 大気中のCO₂濃度は、人為的な活動とは関係なく増え続けています



左図は、最近40万年の気温とCO₂濃度の変化を示します。この測定結果は、南極大陸の氷に閉ざされた過去の気泡から分析して得られたものに、最近の測定値を追加したものです。最近のCO₂濃度407 ppmは異常に高い値ですが、太古時代はCO₂が大気の主成分であり、徐々に地殻に取り込まれ減少を続け、ジュラ紀には2400 ppmに、更に減少して現在に至っています。

右図は、世界123地点（日本は3地点）で計測された平均CO₂濃度を示します。実測値のギザギザは植物の光合成の活発度の変化によるものです。全体にほぼ直線的に増加しており、人為的なCO₂排出が反映されている訳ではないと見ることが出来ます。左図に見るように、気温とCO₂濃度の間には強い相関性が見られますが、詳細な調査の結果、気温変化が先行して、その後にCO₂変化が起こっていることが分かっています。CO₂の溶解度は温度に依存する事は明確な科学的事実である一方、CO₂濃度が気温に及ぼす定量的な影響度は定かではなく、上記したデータ等から、NASAの研究者ジェームズ・ハンセン氏の証言「人間の出すCO₂が地球を温めている、これはもう99%確実だ。このまま放置すると人類は脅威に見舞われる」が起点になって地球温暖化説が定着しましたが、これはもう破綻していると見るのが妥当です。

地球の気温は、熱源である太陽の活動に大きな影響を受けるし、温室効果ガスには水蒸気やメタンガスなどの様々なものがあり、CO₂濃度主因説には元々科学的な根拠はなかったとすることができます。

3. CO₂は人類の頼もしい味方です

あらゆる動物の食物の根源は植物にあり、あらゆる植物の成長の根源はCO₂を原料とする炭酸同化作用にあります。「CO₂の排出を減らすのが環境に優しい」となどと言うのはとんでもない嘘話です。生物と環境の調和のコアにあるのがCO₂です。人の体重の23%はカーボン（炭素）であり、誰かさんが言うように「カーボンフリー」では人は生きていけません。

が傑作でした。



マナウス 会社 廊下のイグアナ

- ⑥ 2012年～20年；中国無錫、アモイ、深セン、東莞等々
無錫市を拠点に約2週間出張しては日本に帰り、また中国に出張という生活を繰り返しました。多いときは年間100日ぐらい滞在していました。中国で深センにあるフォックスコンのようなEMS会社が多くシャープの液晶パネルの実装工程以降も生産委託するようになったからです。

以上が私の海外出張体験談でしたが2020年1月以降はコロナの影響でどこにも出張に行けず定年退職となりました。残念ながら苦労して立ち上げた米国、マレーシア、ポーランド、ブラジルの工場、今はすべて売却・閉鎖となりました。栄枯盛衰とはまさにシャープ液晶事業のことかも知れません。

私は本当にいい時期にシャープに入社をして様々な経験をさせていただき無事に退職金をもらい定年退職ができました。シャープに入社できたのは茨大を卒業できたからです。茨大に敬意を表してこの投稿の終わりと致します。

本部副会長を終えて

記：鈴木 孝三（精密 S45）



2022年7月に約3年間の本部副会長（遠方支部）を萩原前支部長に引き継ぎました。伊東副会長から引き継いだ副会長の任を何とか無事務め終えることができました。この間、約2年間は、コロナ禍で各支部総会が開催出来ませんでしたが、本部、会員の皆様、幹事・役員の方々、特に中部支部、中国・四国支部、九州支部の方々には、総会を含め大変お世話になりました。重ねてお礼申し上げます。前副会長の取り組みを本部役員の指導を受けながら継続してきました。特にここ3年間は、下記の3点を行いました。

- ・本部と各支部活動を会員相互の親睦を図る中で、豊かな感性と前向きな発想と行動
- ・各支部活動の活性化と健全な支部運営づくり
- ・コロナ禍での幹事の会合をメール、リモート打合せを利用しながら実施

① 関西支部での活動

- ・本部のIT関連の取り組みを各支部が実施するための方向付け
- ・各支部で発行している会報を、本部のホームページにリンクして掲載するよう依頼
- ・関西支部が先行してホームページを実施し、中部支部、中国・四国支部、九州支部も現状の会報をホームページにするための枠組み作り

② 私が関西支部へ参加した経緯と、経験してきた事

- ・多賀工業会への関わりは、定年退職して、（前）高橋支部長の時、先輩（大貫さん）が、シカゴ在住中（約7年）、フロリダで私も一緒に同じ組でゴルフをした事が、関西支部会報に記載され、それがご縁で関西支部への関わりが始まりました。
- ・私が当時、産学連携のコーディネーターの時、「今後の日本のロボットの方向」と題して、府立大学が担当することになり、取りまとめを依頼され、府立大学の先生、通産省の担当者、関連する方々と一緒にまとめました。その後、当時支部長の高橋さんから依頼され、関西支部総会で講演（ロボットの将来動向）を致しました。その折、産業技術大学の非常勤講師で、電気工学、自動制御、ロジック回路の実験を学生に講義していた、パワーポイントの資料が役立ちました。
- ・また、私達の開発したロボット（パナサート：部品実装機）が、海外でよく売れ、シカゴにPFA(panasonic factory automation)を設立（1988年）、技術責任者として、米国全土の大手企業への納入により、トップの方々とお付き合いできた事は、米国を含め海外からの日本の見方を学ぶ、良い経験になりました。

③多賀工業会での先生方、先輩、仲間（写真 A：支部長時の幹事新年会）（写真 B：多賀工業会創立 75 周年）

・素晴らしい関西支部の先輩や仲間は、会社生活にはない同窓生という感じで、その交流は、他では得られない財産になりました。

・特に、大学の先生方、テニスクラブの仲間、同窓生とは、在学中、就職時、卒業後も大変お世話になりました。特に、塩幡さん（元会長）は、精密の同期で卒業論文も山田教授の下で、「ADVANCED DYNAMICS of engineers」の英文を翻訳しながら、最適制御を二人で日立のコンピューターを使い、仕上げたのを懐かしく思い出します。彼は精密の一期生として修士卒後日立で活躍し、茨大に戻り発展に貢献されました。彼にお願いして、関西支部での講演会も開催して頂きました。当時、講演会依頼を昼間携帯電話で打診したとき、彼はヨーロッパの会議で渡航中であるのも知らず、ホテル（夜中 AM 3 時頃）で起こし、眠い中、講演会を快諾して頂いたのが忘れられません。その後、会長、支部長としてのお付き合いをさせた頂きましたが、会長在籍中に、亡くなられたのは、残念でなりません。



写真 A
幹事新年会



写真 B
精密 45 仲間と先生
(塩幡さん、久保田先生)

④ 多賀工業会の発展を願う

・関西支部では、2 代目支部長の村上正義様には、S6 2 年から 8 年間、支部運営の基礎と共に近隣支部、本部との交流の基盤づくりに貢献していただき、会報 1 号（1990 年）から現在 58 号（2022 年）まで継続し、会員ひろば・だより等で会員相互の親睦・情報交換と支部活動の活性化など、支部運営づくりにご努力された事を重ねて御礼申し上げます。私が支部長の時、村上様のご葬儀にも参列し、幹事一同、「村上正義様を偲んで；写真集から（バラ・菖蒲）」記念号（第 50 号）を表紙にして、ご趣味の写真集を掲載しました。

・先輩諸氏の思い、伝統を受け継ぎながら、益々発展させていきたいと思います。また、その時代にあった形で、これからの若い方々がやり易い環境をお互いつくって行きたいと思います。

・現役時代は、当然仕事が優先ですが、定年退職後は、気楽に参加し、自分の趣味を増やし、お互いの情報交換、健康管理、等を進める会でありたいですね。

⑤ 今後の生活（写真 C：テニス（近隣、海外、会社）仲間）
私の趣味のテニス（週 2 ～ 3 回）、ゴルフ（月 2 ～ 3 回）、家庭菜園（約 30 坪）、ボランティア活動（モーニングカフェ）等をしてながら、海外旅行も楽しみたいと思います。テニス、ゴルフ、家庭菜園、等の連絡は、LINE を使い、日程、連絡を迅速に出来るのも IT の効用です。

最近精密 45 の仲間とも LINE 会話を楽しみました。



写真 C テニス仲間

これからは、関西支部の皆様、会社時代の友人、近隣の方々との交流により、人との繋がりを大切にしながら、健康に留意し、日々感謝して過ごしたいと思います。これからも多賀工業会の発展に微力ながら貢献できればと思っています。

今後共宜しく願い申し上げます。

会員だより（令和3年の総会案内への返事より）

氏 名	卒業 学科	卒業 年次	近 況	氏 名	卒業 学科	卒業 年次	近 況
中村 忠雄	(電気	S 3 5)	元気ですが、外出を控えています。皆様との再会が楽しみです。	丹治 能彦	(電気	S 4 3)	昨年、登山中の滑落で肩胛板を損傷しリハビリ中。
及川 紘	(金属	S 3 8)	久しぶりの総会楽しみにしております。	村田 健吾	(電気	S 5 1)	6月末で完全退職します。当日は徳島からの引越しで欠席します。孫が3人に。
伊勢山 宏	(化学	S 4 0)	取りあえず出席。体調がどう変わるか心配ですが整えて置きます。	酒井 典夫	(電子	S 5 6)	7月末まで、市の臨時職員です。
丸山 朝男	(精密	S 4 4)	外出を控え中。岩魚釣りも気温が高く成果が上がらず。再会を楽しみにしてます。	遠山 猛	(金属	S 2 4)	92才に。昨年、右大腿骨を骨折し、現在も週一でリハビリ中。盛会を祈ります。
大西 光一	(精密	S 6 1)	7月でシャープを定年退職を無事迎え感謝の意を込めて初参加です	新田 陸夫	(金属	S 3 7)	83歳になり体力低下を実感しています。健康寿命をどこまで伸ばせるか
氏家 悦男	(専原動	S 2 6)	大阪まで出る体力が無くなりました。体力が戻りません。出席できず残念。	齋藤 和彦	(化学	S 3 8)	コロナの影響で大変でしょうが粘り強く運営して未来への道を開いてください
中井 弘	(機械	S 3 7)	パーキンソン病で入院中です。	加藤 紘	(化学	S 3 9)	80才を迎え妻が認知症で介護の毎日です。柳沼様の講演聞きたいが残念です。
小林 紀勝	(機械	S 3 9)	総会欠席ばかりですが会費&寄付は行います。頑張ってください。	赤塚 修三	(化学	S 4 0)	腫瘍マーカーが上昇に転じました。外出は控えています。
石井 良夫	(機械	S 4 4)	盛会を祈っています	香下 隆則	(化学	S 5 7)	病気で施設入所中
荘司 正明	(電気	S 2 2)	高齢の為遠出が出来ません。94歳で最高齢ですが、100歳を目指します	吉田 昇	(精密	S 2 6)	94歳の為足に自信がありません。諸兄姉に栄あれ！！
池崎 学	(電気	S 3 2)	米寿ですが元気です、「私の万代日本史」作成中。	黒澤 清隆	(精密	S 4 0)	町内会会合があり欠席、庭の草花との会話が元気の元？
横山 茂	(電気	S 3 5)	今回は所用があり欠席。歳相応に元気です。	林 清継	(精密	S 4 7)	5月に父の一周忌と母の七回忌を済ませホッとしています
下山 明正	(電気	S 3 6)	2020/6にALS発症、現在治療中。今後出席は無理なので連絡不要。	小林 理伸	(精密	H 0 3)	対応ありがとうございます。
岡山 伯匡	(電気	S 3 6)	長距離の歩行が困難になりました。工業会のご発展を！	森 隆	(情報	S 5 2)	昨年末から今年3月体調くずしましたが現在は散歩等に取り組中
吉田 淳	(院都市	H 1 2)	会報はいつも楽しみにしています。				

支部会員の動向

新規会員、寄付頂いた方、訃報

新規会員の方の氏名（計 58 名）、現時点関西支部会員数 532 名

伊澤 真也	(機械H02)	森 晃	(機械H04)	中野 浩一	(機械H16)
細谷 徹	(電気S48)	新房 健一	(電気S57)	伊藤 雅之	(電子S57)
三好 輝	(電・子R02)	前中 拓夢	(電・子R03)	小野打 晃典	(知能AH29)
中川 卓士	(情報H18)	岩浅 剛	(情報H19)	安達 真登	(情報R03)
堀本 大弥	(メデR03)	前川 輝	(院機械H13)	進藤 久史	(院機械H25)
米倉 優佑	(院機シR02)	宮城 裕行	(院電・子H10)	前田 博徳	(院電・子H11)
染谷 研二	(院シスH19)	生井 匠	(院情報R02)	阪上 佑介	(院情報R02)
田中 宏弥	(院メデH20)	辻 直哉	(院メデH21)	清水 裕貴	(院メデH31)
石村 哲郎	(院応粒H28)	須藤 康之	(短化学H02)	斎藤 信	(電気S31)
橋本 拳志	(院機シR02)	佐藤 潤一	(院シスH16)	竹田 郁海	(院都市R03)
田家 哲重	(電・子H15)	石飛 正	(情報S57)	高橋 二郎	(メデH12)
伊藤 慎悟	(機械R03)	中山 拓昭	(電・子H11)	森田 恭平	(知能AR03)
大川 貴祥	(院都市R03)	太田 晶子	(院生産H29)	花野 祐輔	(メデR03)
田倉 真司	(院物質H13)	春名 智文	(院情報R02)	伊藤 俊亮	(院量科R03)
林 育宏	(機械R03)	酒井 渉	(院シスH16)	白石 陸歩	(機械R03)
坂本 真一	(電・子H09)	大谷 稔貴	(知能AH31)	古川 晃嗣	(情報R03)
佐藤 涼太	(院機械H30)	小杉 和裕	(院物質H11)	橋本 和也	(院情報R02)
楠山 昌紀	(院応粒H31)	山田 泰成	(電・子H20)	早稲田一嘉	(院環境H16)
志賀 翔	(院機シR02)	藪根 隼人	(都市H18)	森 翼	(院機械H30)
鳴戸 健一	(情報H12)				

令和3年度 ご寄付頂いた支部会員氏名

大前 博義	(専原動 S19)	遠山 猛	(金属 S24)	氏家 悦男	(専原動 S26)
吉田 昇	(精密 S26)	池崎 学	(電気 S32)	中村 忠雄	(電気 S35)
相澤 浩司	(化学 S35)	中島 敬吾	(電気 S36)	市川 隆敏	(機械 S37)
新田 陸夫	(金属 S37)	及川 紘	(金属 S38)	齋藤 和彦	(化学 S38)
小林 紀勝	(機械 S39)	眞鍋 宜夫	(機械 S39)	加藤 紘	(化学 S39)
中島 元生	(化学 S39)	松江 裕郎	(機械 S40)	赤塚 修三	(化学 S40)
伊勢山宏	(化学 S40)	関本 和也	(金属 S41)	船田 順久	(機械 S42)
柳沼 英哉	(化学 S42)	石井 良夫	(機械 S44)	高橋 昌之	(精密 S44)
丸山 朝男	(精密 S44)	鈴木 孝三	(精密 S45)	高島 弘	(機械 S46)
田所 光男	(精密 S46)	加藤 実	(機械 S47)	林 清継	(精密 S47)
渡辺 敏雄	(機械 S48)	岩瀬 裕雄	(精密 S48)	宮崎 真	(短機械 S48)
樺嶋 徹男	(院機械 S49)	齊藤 進	(院機械 S49)	萩原 信男	(院機械 S50)
川上 啓二	(機械 S50)	西川 欣吾	(機械 S54)	行正 隆俊	(機械 S54)
角江 司	(化学 S55)	林 孝行	(機械 S57)	青木 均之	(機械 S58)
田桑 克己	(化学 S59)	品川 雄功	(化学 S60)	矢野 勉	(建設 H04)
吉田 淳	(院都市 H12)	永岡 賢一	(電・子 H17)	小串 正樹	(院理学 H27)

訃報

— 心よりお悔やみ申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします —

太田 知之 様	(金属 S 3 2)	(2017 年 12 月 28 日 逝去)
飯井 基彦 様	(院生産 H 1 1)	(2017 年 12 月 28 日 逝去)
神長倉寛治 様	(機械 S 3 2)	(2019/1 月 28 日 逝去)
稲田 好二 様	(機械 S 4 7)	(2021/12/9 日 逝去)
櫛原 稲人 様	(電気 S 4 3)	(2022/2/9 日 逝去)
阿部 育三 様	(精密 S 4 6)	(2022/ 3 月 28 日 逝去)
下山明正 様	(電気 S 3 6)	(2022/9/4 日 逝去)

令和3年度決算報告

多賀工業会関西支部		令和3年度決算書		R3.4.1～R4.3.31	
収 入 の 部	1. 前期繰越金				363,154
	(1) 銀行預金			310,000	
	(2) 郵便預金			48,072	
	(3) 現金			5,082	
	2. 支部年会費				191,000
	(1) 寄付(48人)			191,000	
	3. 多賀工業会本部より支部支援金			43,900	43,900
	4. 支部総会				0
	(1) 懇親会費(支部会員人)			0	
	(2) 本部、他支部(中部、中国四国)からの祝金			0	
	5. 広告収入				0
	会報第 58号			0	
	6. 利息			2	2
合 計					598,056
支 出 の 部	1. 支部総会費				0
	(1) 会場、懇親会費用			0	
	(2) 来賓土産代			0	
	(3) 講師謝礼代			0	
	(4) 役員会会費			0	
	(5) 写真代・送料			0	
	2. 支部会報発行費用				54,784
	・会報第58号(印刷、発送費) 130部発送			54,784	
	3. 会合費				0
				0	
	4. 幹事会費				28,850
	・2回開催(室代、食事代、交通費)			28,850	
	5. 通信費(総会出欠返信ハガキ料金等)			0	0
	6. 支部会費振込手数料 46口			8,318	8,318
	7. その他				6,408
	(1) 支部活性化			0	
	(2) 事務用品購入(資料印刷等)			6,408	
	(3) 銀行振込手数料			0	
支出計					98,360
次期繰越金					499,696
(1) 銀行預金				460,002	
(2) 郵便預金(振替通知書で管理)				12,654	
(3) 現金				27,040	
合 計					598,056
会計担当 高橋 昌之(精密 S44)					
令和3年度多賀工業会関西支部の会計は、すべて正確に報告されていることを認めます。					
会計監査 伊勢山 宏(化学 S40)					

同好会だより

セイリング同好会

世話役 萩原（院機械 S50 卒）

コロナ禍の激しい間は、一人で瀬戸内海から外海を通り五島列島などに行っていました。もう少し収まれば再開できるかな、と思っています。

同窓生、その家族が対象で、中学生以上で、小学生は父兄同伴なら大丈夫です。人数は 4 人まで（ライフジャケットあり）です。費用は特に不要（飲食は自分で）。申込は世話役に連絡ください（日程は要調整）。

TEL : 080-7016-9061 email : nobuo12341234@yahoo.co.jp



福岡県を訪れた帰りの航海で、白石島新港（Mon-Tarc）（デュフォー 27）で入港した和歌山の萩原信男さん。「静かな港で過ごしやす」と気に入りの様子だった

ヨットの雑誌に掲載されました

ゴルフ同好会

第 24 回関西支部ゴルフ大会

記（鈴木/精密 S45）

約 2 年間のコロナ災害も終息方向の中、久しぶりに 6 月 3 日（金）の梅雨入り前のゴルフ日和の中で無事実施する事が出来ました。ゴルフ参加者（敬称略）は新田陸夫（37 金）、及川紘（38 金）、黒澤清隆（40 精）、船田順久（42 機）、高橋昌之（44 精）、鈴木孝三（45 精）の 6 名（2 組）参加の少ない人数でしたが、ゴルフ大会をヤマトカントリー CC（奈良県）で楽しむことが出来ました。優勝は私（鈴木）がネット 74（グロス 98）、準優勝は及川さんネット 76（グロス 99）、ブービー賞は黒澤さん、ニアピン賞（及川さん、黒澤さん、鈴木）に賞品として最近人気の本間ゴルフボールが渡されました。

今回のコースは、さつき、さざんか、の両コース共、美しい景観の丘陵コース、フェアウェイも狭く上り、下りの変化に富み、グリーン周りをバンカーが取り囲み、正確なショットが必要な戦略に富んだレイアウトとなっていました。メンバー（1 組目：及川、黒澤、鈴木、2 組目：新田、船田、高橋）は久しぶりの大会開催で和やかな中にも、各人それぞれ真剣にプレーをしていました。ゴルフ後、温泉で汗を流し軽食とドリンクの懇親会は、表彰、それぞれ各チームのプレー評価、などゴルフ談義、中でも、賞品を全て 1 組が取り、最後のニアピンが乗らず、うっかり旗を置き忘れ、次のコースに行くときに、思い出し、謝ろうと引き返しに行きましたが、ニアピン乗らずの 2 組目の方々から無視されて、旗がないので誰も載らなかったの一言に、ヒア汗をかきました、等の雑談の楽しい一時を過ごしました。話の中で、今まで率先して参加されていた、櫛原さん（43 電）が、今年の 2 月にご逝去された事は、参加者一同が残念な思いを語り合い、櫛原さんのご冥福をお祈りしました。また、今まで企画実施して頂いた、伊勢山さんの次回参加を願っていました。今回会場準備から懇親会の設定をして頂いた新田さん、色々な準備、本当にありがとう御座いました。秋には、コロナも終息し、お互いの再会を願いながら別れました。これからは、鈴木、船田さんとゴルフ幹事を行いたく思います。



及川さんと鈴木さん





テニス同好会

令和4年度第1回テニス大会

コロナ禍で中断していましたテニス同好会を、2年振りに再開しました。今回は、4人のみの参加でしたが、ミックスダブルスを2時間ペアを交代しながら接戦のゲームを楽しみました。良い汗をかいて終了と同時に大雨となり非常にラッキーでした。

同好会の練習は基本的には2ヶ月毎の第4火曜日 13:00~15:00 予定です。

興味のある方は、初心者でも大歓迎ですので、ご家族の方も含め自由にご参加下さい。次回は11月の予定です。

練習会の窓口 川上啓二（機械 S50）090-9276-0726

場所「パナソニックリゾート大阪」 吹田市青葉丘南10番1号 [TEL:\(06\)6877-0111](tel:0668770111)

●電車利用：最寄駅 大阪モノレール・宇野辺駅

宇野辺駅～リゾート大阪間は送迎バスあります。

●車利用：最寄IC 名神高速・吹田IC



ウォーキング同好会

世話役 柳沼

前世話役の田桑さんは、退職を機に故郷に戻られるということです。長くお世話をいただき、ありがとうございました。現状、活動停止中ですが、好評のため再開を模索しております。目途がつき次第、HPやメールや電話で連絡させていただきます。ハイキングやウォーキングが好きで、何等かの形でお世話、アドバイスなど関わっていただける方がおられましたら、編集後記に記載の所に連絡いただけたら、ありがたいです。よろしくお願いします。

●全学関連

イバダイビジョン 2030

地域における茨城大学の在り方を考え、2030 年にこうありたいという姿をまとめ発表しました。

自律的で困難な事態にも立ち向かえる地域を基盤として持続可能な社会の実現のために以下の 3 つを実行します。

- 1、世界の俯瞰的理解と多様な専門分野の知の追求
- 2、多様な主体を結びつける結節点としての機能強化
- 3、持続可能な環境づくりのための先進的行動の展開

そのために教育、地域連携・グローバル化、研究、大学運営の 4 分野で、ビジョンとアクションを掲げます。

詳細は、以下の URL を参照ください。

https://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/vision/_image/index/pamphlet.pdf

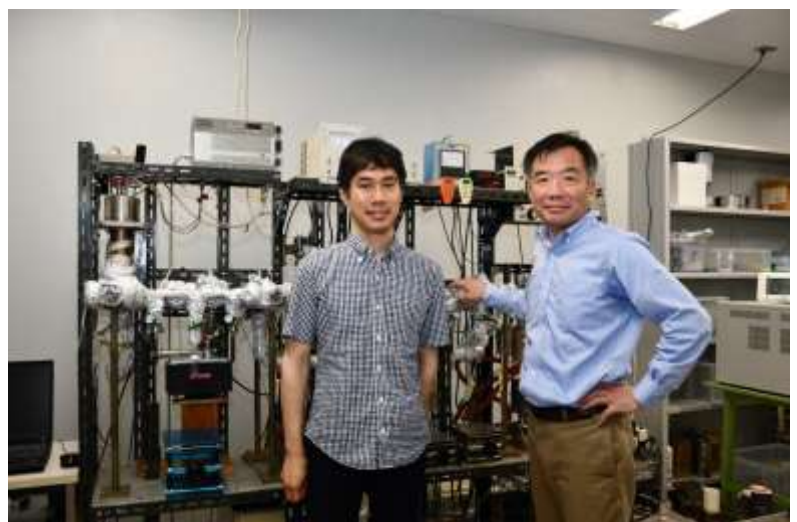


●「はやぶさ 2」回収試料の研究に橋爪教授と藤谷准教授が挑む！小惑星リュウグウからわかること

「はやぶさ 2」が持ち帰った試料の研究計画で、JAXA の公募で選定された 40 件中 10 件が日本の研究者が代表の計画で、うち 2 件が茨大の研究者が代表のプロジェクトでした。

今回持ち帰られた試料は、イトカワとは違い、水とか有機物がたくさん含まれているのが特徴です。今回のサンプルとある種の炭素質隕石の組成が化学的にそっくりではあるが窒素の同位体組成が全く違うことが分かったという論文は引用が多いが、茨大のこのラボの質量分析計高性能で世界中で 3 ラボくらいしかないものだそうです。そして、地球に存在する窒素と他の有機物は元は隕石からと考えられていますが、これまでの地球に落下した隕石の窒素同位体が一致したことはなかったが、今回の試料は初めて一致したことは極めて興味深いことだそうです。試料の汚染では、と指摘されないように試料を扱い、そのデータが信頼を得られていることに茨大が関わっているというのは、大学の信頼が高い証で誇れることです。また藤谷研究室では年代測定技術を開発し、手法を確立しました。そのものさしがある唯一の研究室ということで世界中から測定のオーダーがきているそうです。

自慢の質量分析計を前に橋爪教授（右）と藤谷准教授





小惑星リュウグウ（JAXA、東大など）



小惑星リュウグウのサンプル（JAXA）

詳細は、以下の URL を参照ください。

<https://www.ibaraki.ac.jp/news/2022/06/29011659.html>



支部会員の皆様 会費納入、ご寄付のお願い

～現在の支部活動継続のためにさらなるご協力を～



新型コロナの感染対策として、関西支部の活動を2020年、2021年は総会や同好会活動を中止しており、それに伴い年会費の運用を中止していました。

2022年になってやっとまん延防止等重点措置も解除され、6月に3年ぶりに総会も開催し、また会報の発行も計画していますので、年会費・寄付の運用も再開させて頂きました。

会員の皆様には、日頃当支部の活動にご理解、ご協力を頂き感謝して居ります。活動の主な取り組みは、年1回の会報発行、支部総会開催、会員名簿編纂、同好会（ゴルフ・ウォーキング・テニス・クルージング）活動、年10回の幹事会などです。

当支部の会員数は現在、約530名ですが、支部会費納入者は、100名弱と年々低迷しており、会費だけでは健全な運営が出来ず、有志の方々の寄付により何とか運営させて頂いています。経費削減の取り組みとしては、会報を印刷会社への依頼から自前編集＆印刷に変更や幹事会の会議室の利用からオンライン会議への変更を行っています。

幹事一同、会員の皆様がこの多賀工業会関西支部に参加して良かったと感じられるように、出来ることから一つずつ取り組んで行きますので、今後とも支部活動継続の為に、年会費の納入とご寄付のご協力を宜しくお願いいたします。

また、支部活動内容は、多賀工業会のホームページ内にある関西支部用の箇所に掲載して参りますので、そちらをご覧になり、総会や同好会へどしどし参加して頂きますようお願いいたします。

多賀工業会関西支部 支部長 川上 啓二（機械 S50）

編集後記

コロナ禍の中、幸いと言うか運よく第6波と第7波のピークの谷間で、3年ぶりの対面の総会を開く事が出来ました。会場は初めてのパナソニックリゾート大阪でしたが、やはり会場側は厳しく、料理はバイキングは出来ず、席も間隔を開けての実施のため、人数に比して大き目の会場となりました。ただやはり対面でワイワイできるのは、楽しく皆さんいつにも増して笑顔が良かったです。残念だったのは、やはりまだ外出を控えている方、またコロナ禍の間に体力が落ちている方が出席出来ずお会いできなかったことです。また新たに会員になられた方は、来年の総会には是非出席いただけたらと思います。

また、令和4年度から役員が交代しました。新たに前幹事長だった川上幹事が支部長に就任されました。今年度からの新しい体制で運営して参りますのでよろしくお願い致します。前支部長の萩原幹事は、本部副会長に就任されます。今後ともよろしくお願い致します。 行正（機械 S54）

事務局連絡先：tagakansaisibu@gmail.com